

災害からの復旧・復興

平成29年7月豪雨からの復旧・復興

九州北部緊急治水対策プロジェクト

平成29年九州北部豪雨で甚大な被害を受けた河川において、災害の再発防止・軽減を目的に、今後概ね5年間で緊急的・集中的に治水機能を強化します。

- 全体事業費：約1,670億円
- 事業期間：概ね5年間(平成30年度～令和4年度)
- 事業内容：堤防整備、河道掘削、護岸整備、砂防堰堤

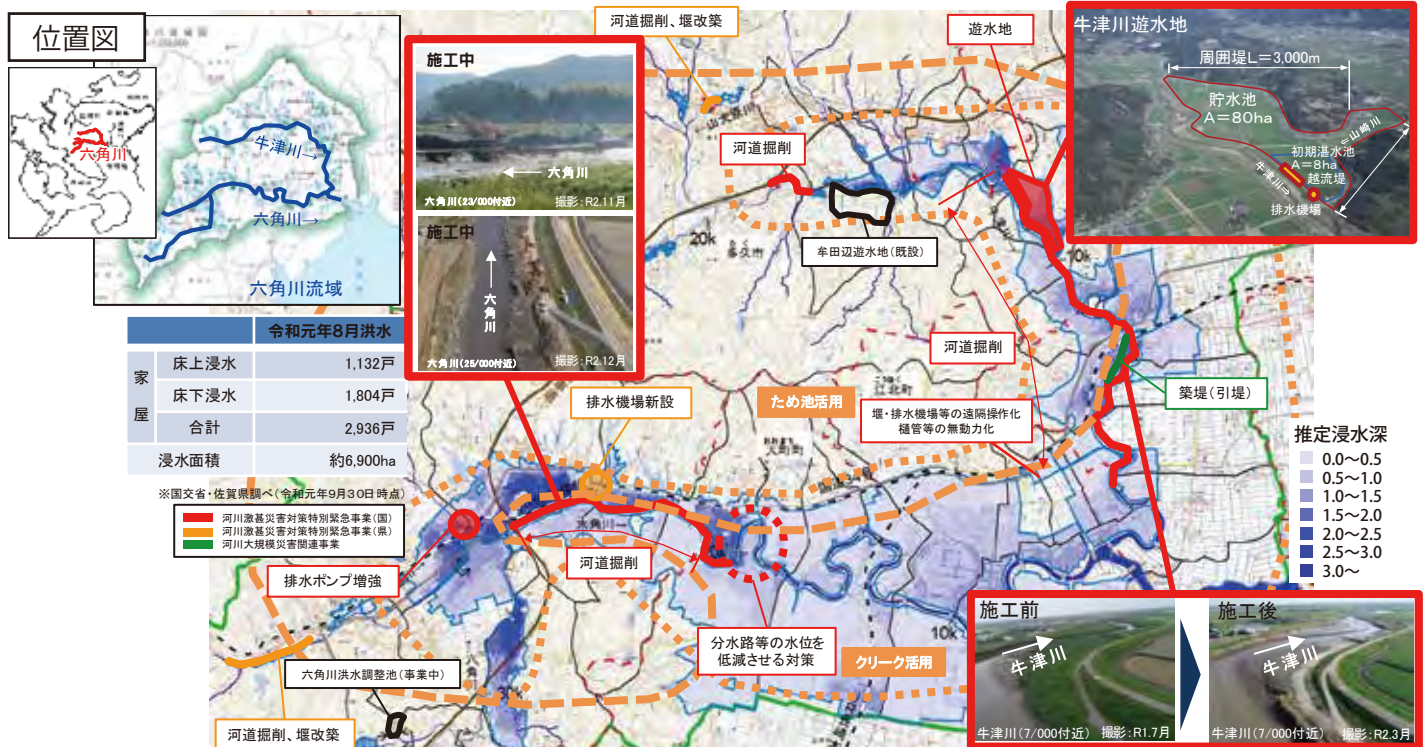


令和元年8月豪雨からの復旧・復興

六角川水系緊急治水対策プロジェクト

令和元年8月豪雨で甚大な被害が発生した六角川水系において、国、県、市町村が連携して治水対策に取り組みます。

- 全体事業費：約418億円
- 事業期間：概ね5年間(令和元年度～令和6年度)
- 事業内容：築堤、河道掘削、遊水地整備、排水ポンプ増強



令和2年7月豪雨からの復旧・復興

令和2年7月豪雨 被害の概要

梅雨前線が停滞し、7月3日から8日にかけて、線状降水帯が九州で多数発生しました。球磨川では、大雨により氾濫が発生し、人吉市、球磨村、八代市坂本では記録的な浸水深となり多数の浸水被害が発生しました。

熊本県の人的・物的被害：死亡者数65人、住家屋被害7,412棟 ※内閣府とりまとめ資料(令和3年1月時点)

河川事業の取組み(球磨川水系緊急治水対策プロジェクト)

国、県、市町村等が連携し、球磨川の被災した箇所、河道掘削、堤防整備、輪中堤・宅地かさ上げ、遊水地等の整備をまちづくりと連携して推進します。

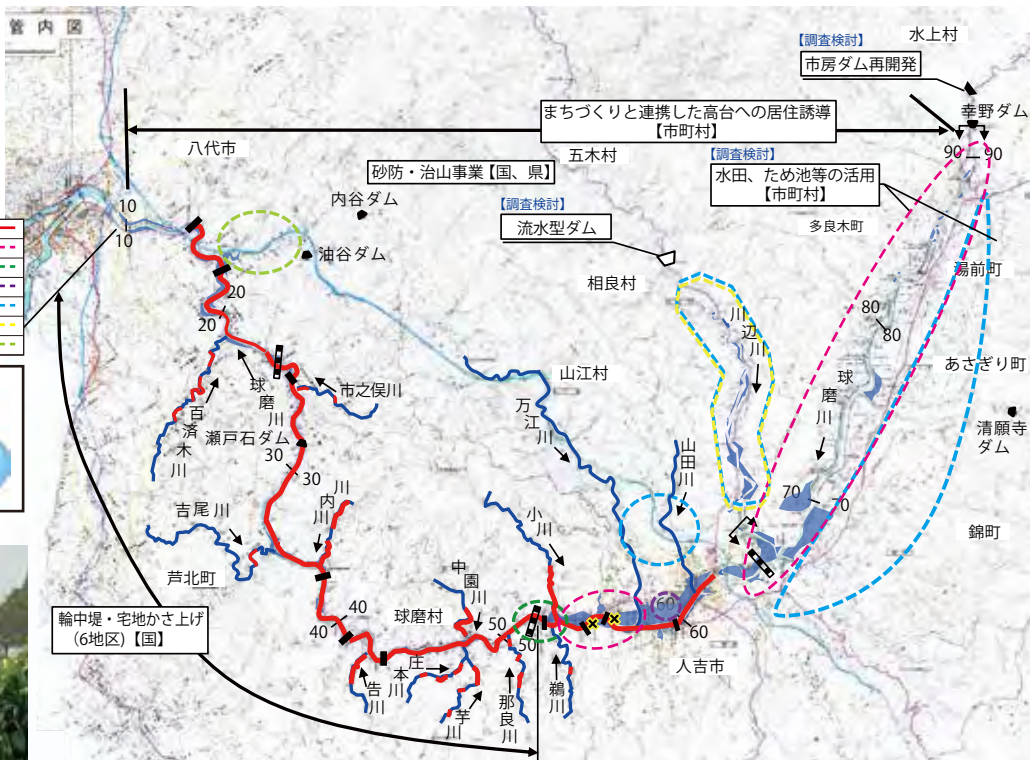
凡例	河道掘削等【国、県】	遊水地群【国】	引堤【国】	御溝川放水路整備【県】	遊水地【県】	堤防整備【県】	河川改修【県】
浸水範囲							
堤防決壊箇所							
大臣管理区間							
道路橋(落橋)							
調査検討							
鉄道橋(落橋)							

<輪中堤・宅地かさ上げの整備イメージ>



人吉市街部浸水状況

西瀬橋付近浸水状況



道路事業の取組み

国道210号では豪雨による被災箇所は50箇所以上に及びました。特に日田市天瀬町赤岩地区では道路崩壊が発生しましたが、24時間体制での復旧工事により、令和2年8月17日に片側交互通行が可能となりました。

令和3年度は、引き続き、全線2車線開放に向けて、工事を推進します。



【赤岩地区(日田市天瀬町)】



被災直後



交通解放後(片側交互通行)

球磨川沿線では甚大な被害が発生し、八代市から人吉市間の国道219号のほか県道等、流失した橋梁10橋を含む約100kmについて、国の権限代行により、災害復旧事業を進めています。現在、道路の応急復旧、流失した橋桁の撤去、現位置で応急復旧可能な鎌瀬橋、坂本橋、相良橋の3橋の仮橋設置を進めるとともに、早期復旧・復興を推進します。

【球磨川沿線での被災状況】

【仮橋設置作業状況】



(鎌瀬橋)

(坂本橋)

(相良橋)